



たっ

いん



たっ

ひん













フワ

フワ

ニムニム

ニムニム







「ふふっ♡あらあらオチンポさんが隠れちゃったわね♡  
私の胸の中でビクビクしちゃう♡  
そんなの挟まれるのが好きなのかしら♡」

「お肉の壁にすっぽり包まれて  
もう嬉しそうに先走り汁を漏らしてるわよ♡」

♡たっ♡

♡いん♡



「あらあら♡  
私は胸を動かしてあげるなんて一言も言っ  
てませんわよ？  
勝手に腰を揺らしたってこのままお預け  
ですわ♡」

「今日はあなたの可愛い乳首を  
じつとりと責めてあげますわ♡」



たっ♡

びん♡

「ほーら乳首をくりくり♡  
そんななにびくつて身体を跳ね上げて…  
気持ちいいかしら♡」

「殿方もこんなに乳首で感じちゃうんですのね♡」



くっ♡  
くっ♡  
くっ♡  
くっ♡

「ふっ♡想像以上に乳首で感じるタイプ♡  
あ♡♡♡♡♡  
お胸に♡♡♡♡♡  
—お胸に挟まれたおちんちんまで  
一緒にカチカチに怒張らせて…♡」

「あ、まだまだイッてはダメよ？  
私が許可するまでは我慢なさい♡」



「はい♡次は乳首カリカリですよ♡」

「爪の先で乳首を弾かれるたびに  
オチーニチーがピクピク動いてます♡  
ふふふ♡もう限界というお顔ですな♡」

フワ

フワ

カリカリ♡  
カリカリ♡

カリカリ♡  
カリカリ♡



「まだダメです♡  
可愛くない声でおねだりしてもダメですわ♡  
そんな涙目で私の顔を見つめても  
絶対に許してあげませんもの♡」

「いい子だからまだ我慢なさいな♡」



フム

フム

カリカリ♡  
カリカリ♡  
カリカリ♡

カリカリ♡  
カリカリ♡  
カリカリ♡

「ごりごり♡  
乳首もこんなに硬くなっちゃって♡」

「おちんぽを私の乳房で締め付けられながら  
胸のスイッチを弄ばれるのってどんな気分かしら♡  
ああ可愛い♡  
あなたすごくイジメがあるわあ♡」



ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴゴ

「ほら、ほらあ♡  
お待ちかねの射精タイムですわよ♡」

「私が許可します♡  
思いつきり特濃ザーメンを出しなさい♡♡♡」



ゴッ

ゴッ

ニムニム

ニムニム

「ああん♡♡♡熱い♡♡♡」

「お胸の間にドクドク勢いよく溢れてるわよ♡♡♡  
すどい止まらない♡♡♡」



んんんんん

んんん

んんん

「はあ♡はあ♡すごいっ♡  
私の胸の中あなたの精液でドロドロの真っ白よ♡」

「こんなに出しちゃうなんて想像以上ですわあ♡」

はあ♡

はあ♡

♡はあ♡

♡はあ♡



「ふふっ♡そんなに腰を抜かしちゃって♡」

「あなたが呼び出し入りまして♡今後も私がつぶり可愛がってます♡部屋に来るよう♡」

はぁ♡♡

はぁ♡♡

♡♡♡

♡♡♡

